

安住寺だより



禅の心

第142号

発行 安住寺（年4回発行）
 臨濟宗南禅寺派
 大分県杵築市大字南杵築379
 〒873-0002 Tel.0978-62-2680
 編集 矢野明玄
 印刷 安住寺コピー室
 URL <http://www.anjuji.net/>

無縁供養 説教会

25日 午後一時 卒塔婆供養
 (木) 午後二時 説教
 26日 午前十一時 合掌会總會
 (金) 午後一時 卒塔婆供養
 午後二時 説教
 午後三時半 総供養施餓鬼

大和田禅輝師

布教師 三原市 瑞泉寺住職

卒塔婆供養料、一本五百円です。出来るだけ事前の申込をお願いします。



春の富士山 日本平より望む

「霧隠会」静岡大会に参加し、修善寺で東日本大震災犠牲者の供養をしました。

震災から二年「立ち直りと復興の加速を祈ります」 関栖記

あの大地震から二年経ちました。三回忌を迎えたことになりましたが、未だ行方不明の方も大勢いますし、生き残った人の中には「死んだ方が良かった」と苦しい現状を訴える人の声も伝えられています。少しでも早い復興と、被災者の立ち直りをお祈りいたします。

南禅寺奉職中、近くの山に新島謙の墓があり、春には同志社大学の新生がこぞつて参拝するということを聞いていました。一度は

と思いながら叶いませんでした。その新島の妻がNHK大河ドラマの主人公「八重」であることを知ったのは昨年のことでした。それでもテレビは余り見ませんが、会津藩について詳しく知る機会を得たのは良いきっかけでした。

会津の藩祖・保科正之は、無類の学問好きといわれ、同時に幕府に対する忠誠心を最も強く持ち、これを広く浸透させた名君と言われています。「家訓」(かきん)十五カ条を定め、藩士に徹底するため学問所を設立して、忠義心の教育を行ったそうです。その後、五代藩主松平容頌の代、家老田中玄宰の進言によって享和三年へ1803に完成したの

ならぬことはならぬのです

が『日新館』という藩校です。会津藩士の子供は、十歳になると日新館への入学が義務づけられていたそうです。殆どの子供は、その数年前から藩士としての心得を親から教え込まれたといえます。それが有名な「仕の掟」というきまりです。一年長者の言うことに背いてはなりません。二年長者にはお辞儀をしなければなりません。

三 虚言を言うことはなりません
 四 卑怯な振舞をしてはなりません
 五 弱い者をいぢめてはなりません
 六 戸外で物を食べてはなりません
 七 戸外で婦人と言葉を交えてはなりません
 ならぬことはならぬものと定められています。七条を除いては、人として日本人としての基本的精神として尊重される内容です。今日の傍若無人で、不可解な行動を起こす人間が増えたのには、このような精神が欠けてしまった為ではないだろうか。「ならぬことはならぬ」と幼児期から教えたと思う。

以・心・伝・心

松井秀樹氏との始めての出会い、高校三年生の山形国体開会式のことである。(といっても最初で最後ですが)

当時から、超高校級スラッガーで注目の的であった彼に、仲間と共に話しかけた。落ち着いていた上、周りへの気遣いも忘れない対応に、同級生とは思えない程の貫禄を感じたことを忘れない。

三月八日の大分合同新聞に作家・村松友視氏が、昨年暮れに引退した彼を「活目すべきは、巨人入団時と引退会見時との、松井選手の風貌、風格の驚くべき差である。人の成長や成熟が風化しつつあるこのご時世に、松井秀樹という男の説得力は、大いなる心強さである。」と評していた。正に同感で、同年の星として今後も活躍して欲しい。

「拈華微笑」(ねんげみしよ)

お釈迦様が靈鷲山にあって大衆を前に法を説かれた。ある日

お釈迦様は法座に上り、ただ一枝の花を示すだけで法を説き終えた。

大衆は何のことか理解できず黙っていたが、摩訶迦葉尊者のみ、お釈迦様の教えを理解し微笑んだといわれます。

禅の法の伝え方は「不立文字、教外別伝、以心伝心」といわれますが、そのことを明示したお話です。



さて、引退を表明した松井にイチローが「何時間も話し込んだことがあったが、僕とはまったく違う思考でも興味深かった。ヤンキースでプレーしてあらためて、松井選手が残してきた実績がいかに重く、難しいことであったかを知った。中学生の時から存在を知る唯一のプ

ロ野球選手がユニホームを脱ぐことが、ただただ寂しい」

このコメントを読んだ時、まったく野球スタイルの違う二人であったが、イチローが松井退団後のヤンキースに移籍し、最強の伝統を誇る球団を肌で感じることによって、たんなる友情や互いを尊敬しあう中ではなく、超一流にしか解らない、契合があったに違いないと感じた。

華々しい世界で活躍する二人の境地も、お釈迦様と摩訶迦葉尊者の境地も、決して種も仕掛けもございません。他ならぬ生身の人間による精進の賜物である。

仏事をめぐって、

お寺との関係

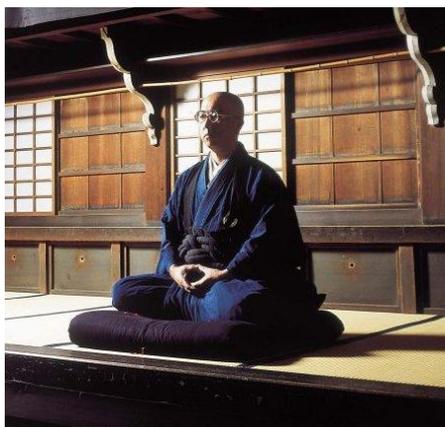
今年の二月初旬のこと、一通のメールが届く。送ってきた相手は、修業道場で一年後輩であった土屋一典師です。

メールには【めつたに聞けない仏事話】もう安心！目からウロコが落ちるかも！と銘打った資料が添付されていました。

内容のまえに、一典師のことを少し紹介したいと思います。

師は私より十七歳年上で、早稲田大学理工学部を卒業後、一級建築士として活躍。そんな折、良縁？あつて禅宗寺院の弟子となり修業道場に入門。

ここまでは良かったのですが、運悪く一年間末単(道場で一番の新参者)で苦しみ、ストレスを溜め込んでいた私の一年後輩となり、修行期間の一年を、私のストレスの捌け口となり過ごす羽目になりました。



土屋一典師 本人

それだけでなくも修行一年目は肉体的にも時間的にも過酷で、年齢を考へても想像に余りありません。その上、私のしごきで苦しい日々となったこと、今思えばひど

い話で、申し訳ないことをしたと、反省しております。

さて、【めつたに聞けない仏事話】の内容を少し紹介させていただきます。

* どうして仏教に祟りや罰がつきまとうのだろうか？

* お助け下さい！神様！仏様！

* 子供が娘ばかり、もしくは子供がなく絶家になる

* 息子が遠くで所帯を持ち、帰る予定がない

などなど

何となく興味をひく内容です。他にも、知ってそうなこともあれば、今の自分には関係ないこともあるかも知れませんが、一度読んで頂きたい。

お寺に生まれ育つた羅子の私では、思いつかないことも、在家出身で、建築士・僧侶の二足の草鞋を履き、自身でも先祖を守り菩提寺を持つ一典師ならではの視点で解りやすく書かれています。

時代は超高齢化、多死社会、核家族、世代間不疎通、そして、

寺檀関係の希薄化、寺離れ、無宗教化と、お寺を取り巻く環境もどんどん変わっています。

仏事に関する、様々なお悩みや相談は、個別に真摯に対応いたしますが、何かお気づきの点がありましたら、お気軽にお申し出ください。



庭に咲く沈丁花。この花の香りは、入門時の且過語を思い出します。

また【めつたに聞けない仏事話】は、お寺に閲覧できるようにしてあります、お参りの際などに、お読み頂きご意見がありましたら、書き込みをしていただいても結構です。

宜しく願いたします。

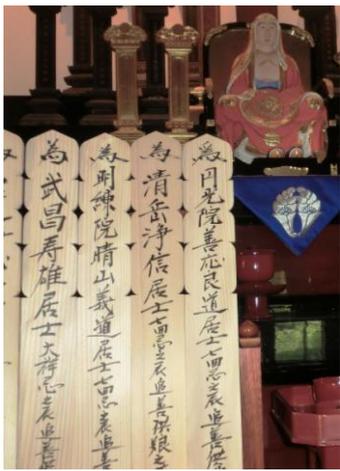
明玄記

卒塔婆供養に

参つちよくれ！

卒塔婆は、サンスクリット語のストウパーが語源で、音訳され卒塔婆となりました。

ストウパーはインドのお墓のことでありましたが、お釈迦様の入滅後、遺骨が八等分され、塔に安置されました。この塔を仏舍利塔といい、舍利塔すなわちお釈迦様であるという信仰が興り、中国を経、日本に伝わり、三重・五重塔となり、墓所での石塔となつてゆきました。やがて、塔を簡略化し角塔婆、板塔婆となり、現在の卒塔婆になっています。



墓や卒塔婆は、四角・円・三角・半月・宝珠の形に分かれており、仏教の教えである五大思想の地・水・火・風・空で、こ

の世が、この五つの要素が和合して出来ていることを説きます。毎年の卒塔婆供養には、檀家の皆様より、先祖を想い亡き人を偲び、沢山の卒塔婆を供養していただいております。

さて、命の繋がりには縦系と横系があると言います。

縦系の繋がりは、親兄弟であり祖父母曾祖父母…と先祖代々に受け継いできた命であり、供養頂いた卒塔婆の一本一本に込められた想いそのもので、これから先、子孫曾孫と繋がっていく命の営みです。

一方の横系は、人間関係ともいえるし、空間的繋がりの関係ともいえます。

塔婆供養を申し込まれるだけでなく、お寺に足を運んで頂き、卒塔婆の読み上げを確かめ、皆様と関係を深め、布教師の和尚様のお話を、傾聴していただく時を過ごすことができます。

大切なことは「繋いでいこう」と想像力をもって動かなければ、繋がっていきません。大勢のお参りを願っております。

話 い い ヨットチ

最近、飛行機より新幹線に乗る機会が多いのですが、ゴミを置いて降りる人が少ないと感じています。マナーが良くなったのでしょうか、団体客が乗るとどうでしょうか？

それが、ある中学校の修学旅行生が降りた後、掃除の担当者が車内に入ってピツクリしました。誰も乗って居なかったようにゴミ一つなく綺麗だったからです。

それは、埼玉県毛呂山町立川角中学校二年生の生徒百

十九名が関西方面の旅行の帰路に乗った車両でした。特に先生が注意をしたとかでなく、実行委員長の生徒を中心に「マナーを守ることに心がけた」結果でした。

このことだけでも立派でいい話ですが、感心した掃除担当の業務員が学校宛に礼状を出したということです。生徒達は、当然のことをしたまでですが、そのことに感激し礼状を差し出すという行為が又すばらしい。それがマスコミに知れることになり、テレビ放映もされました。

良い事をしたら褒め、悪ければ叱る。当然のことでありますが、中々できません。学校での体罰が問題になって

いる昨今、チヨットいい話でした。閑栖



「夏山雨後」 廣石碩田先生筆



あと一週間で満開になりそうです

東日本大震災義援金報告

24年度の支援結果
 8月31日 杵築市 50,000円
 (内お賽銭 49,808円)
 3月4日 慈恩寺 100,000円
 (内お賽銭 26,773円)
 これまでの合計 635,646円
 (内お賽銭 246,187円)
 今後もお賽銭の全額を義援金として、支援いたしますので引き続きご協力をお願いします。

安住寺の境外地に桜を植えていますが、花見が出来る位に成長しました。お花見にお出かけ下さい。お花司の観音寺山と藤川中尾の二ヶ所です。今年は、三月下旬に満開になるでしょう。



錦江橋架け替え着工

老朽化した錦江橋の架け替え工事が始まりました。現在の橋の上流側に新設する計画です。今は、南側の水門工事が進められています。

行事予定

四月と七月 場合によって、変更することもあります

- 四月五日 独秀流御詠歌
- 四月八日 花祭り(降誕会)
- 八日午後 花祭り講演会(仏教会)
- 四月十三日 坐禅会(朝六時)
- 四月十七日 御詠歌・観音講
- 四月十九日 写経・写仏の会
- 四月二十四日 無縁供養・説教会
- 四月二十五日 合掌会総会・説教
- 四月二十七日 坐禅会(朝六時)
- 五月八日 独秀流御詠歌全国大会

以後の予定

- 御詠歌 5/7、5/17、6/7、6/18、7/6、7/17
- 坐禅会 5/11、5/25、6/8、6/22、7/13、7/27
- 写経会 5/24、6/21、7/23